

Hokuhoku Financial Group TOPICS

公 募増資の実施

FG設立後初となる公募増資を実施いたしました。18年9月29日に公表後、10月11日に発行価格413円、払込金額396.04円にて条件決定し、11月17日に払い込みが完了しております。調達した1億5百万株、415億円(手取り額413億円)については、全額を一般運転資金、具体的には北陸銀行、北海道銀行への貸付金に充当いたしました。また、同時にこの資金は自己資本の充実に資するものとなり、このことを通じ当社は、公的資金の早期返済を目指し戦略的な投資や株主還元策を含めた資本政策の柔軟性を向上させてまいります。

横 浜銀行との「3行共同セミナー」の開催

お取引先のアジア地域への進出支援業務について18年3月から横浜銀行と提携し、情報提供などで協力体制をとっておりますが、その一環として18年12月11日、中国・上海市で、「3行共同セミナー」を開催いたしました。

本セミナーは、中国に進出しているお取引先に対して、現地の最新の税制や投資環境に関する情報を提供することを目的としており、3行のお取引先80社90名のご参加をいただきました。最新の中国における投資環境の解説や代金回収上の留意点などの講演が好評で、質疑応答でも活発な意見交換がなされ、出席者の関心の高さがうかがわれました。

本セミナーを契機に、今後とも3行間で協力し、企業進出にあたっての現地情報の交換を行うなど、お取引先の海外進出ニーズへの支援強化に一層注力してまいります。

地 銀共同センターとのシステム共同開発

北陸銀行、北海道銀行、横浜銀行の3行は、18年3月にシステム共同利用に関する基本契約を締結し、23年5月稼働(北陸銀行、北海道銀行)を目指し、開発を進めています。

19年3月、新たに株式会社NTTデータとの間で、同社が構築・運営している「地銀共同センター」との共同開発に関する基本契約を締結し、銀行業界に共通する法制度変更や外部金融センターのシステム変更、商品・サービスならびに事務改善などのベースとなる機能を、共同で開発することいたしました。今後は3行にとどまらず、地銀共同センターに参加している地方銀行11行(注1)を含めた14行でもシステムの共同開発を進めていくことが可能となり、さらなるコストメリットを追求できることとなります。また、捻出できる経営資源を戦略的な投資に充当していく予定です。

なお、これを機に14行間におけるシステム以外の業務上の提携についても、積極的に検討してまいります。

(注1) 青森銀行、荘内銀行、岩手銀行、千葉興業銀行、北越銀行、福井銀行、京都銀行、池田銀行、四国銀行、西日本シティ銀行、愛知銀行(銀行コード順)



中国・上海で「全国地銀合同商談会in上海」を開催



中国・上海で「全国地銀合同商談会in上海」を開催

19年6月7日、中国・上海で「全国地銀合同商談会in上海」を開催いたしました。17年12月、18年7月に続き3回目となる今回の商談会では、当社グループの他、伊予銀行、大垣共立銀行、京都銀行、七十七銀行、常陽銀行、中国銀行、ふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行、熊本ファミリー銀行）、横浜銀行が参加いたしました。また、中国で企業間の仲介、情報提供等を手掛けるNCネットワークチャイナ（上海市）との共同開催となりました。

中国での材料調達先や委託加工先・販路等をお求めのお取引先企業139社が出展し、中国企業など約1,500社が会場を訪問、約3,000件の商談が行われ、上海で日本の地方銀行が開く商談会としては過去最大級となりました。今後とも、広域ネットワークを活かしお取引先の海外ビジネス支援に取り組んでまいります。

夕張市再建支援

北海道夕張市に職員を派遣し再建支援に取り組んでおります。

北陸銀行は、前身の十二銀行が明治32年（1899年）に道内初の支店となる小樽支店を開設して以来、北海道を主要営業基盤の一つとして位置づけ、道内経済発展に寄与してまいりました。北海道銀行は、昭和26年11月に夕張支店を開設し、昭和53年

11月より栗山支店夕張特別出張所に改編の後、平成5年9月にその取引を栗山支店へ引き継いでおりますが、夕張市とは同市向け取引をはじめ、同市関連団体への出資等を行ってまいりました。こうした中、19年3月、夕張市に営業基盤を有する、または新たに夕張市に進出する中小企業を対象として、必要な事業資金を円滑にご融資することを目的に特別融資「道銀夕張がんばローン」の取り扱いを開始しております。

また、さらなる支援の一環として、6月に北海道銀行から、7月に北陸銀行から、各々1名を夕張市役所の常勤職員として派遣しております。地域とともに生きる地元銀行として夕張再建および産業振興のサポートに取り組んでまいります。

「Y OSAKOIソーラン祭り」への参加

19年6月6日から5日間にわたり札幌市で開催された「第16回YOSAKOIソーラン祭り」に参加いたしました。

札幌市の老舗チーム「北海あほんだら会」の11回目の出場となります今回は、総勢130名が合同チーム「北海あほんだら会&ほくほくFG」として、初夏の北海道のさわやかな風と一体となり舞いました。時にはアンコールもいただき、観客の皆さまのご声援に後押しされ、3回目の出場で、新設された「敢闘賞」を受賞することができました。



YOSAKOIソーラン祭りへの参加

全 営業店に「耳マーク表示板」を設置

18年12月、聴覚に障害をお持ちのお客さまへの窓口サービス向上を図るため、気軽に筆談をお申し出いただけるよう、全営業店の窓口等に「耳マーク表示板」を設置いたしました。

退 職金専用定期預金「Gエイジ130」を発売

19年1月に、創業130周年記念商品として、従来の退職金専用定期預金「ゴールドエイジ」をグレードアップ。「退職金の運用を熟慮したい」という団塊の世代を中心としたお客さま向けに、3ヵ月期間限定の特別金利を適用する定期預金です。



富 山間屋町出張所がリニューアルオープン

富山間屋町出張所が、「人と環境にやさしく便利な」をコンセプトにリニューアルオープンいたしました。1階にはコンビニエンスストア「サンクス」が入居し、銀行とコンビニの共同店舗としてますます便利に、そして北陸銀行で初めて太陽光発電設備による省エネ型の電力供給システムを採用し、高齢者向けに階段昇降機やキッズコーナーも新設いたしました。

また、資産運用相談コーナーを設け相談ニーズにお応えしております。

次 世代経営者養成講座を開催

「第1回ほくぎんマネジメントスクール次世代経営者養成講座」を富山県と石川県において開講しました。MBAなどの専門資格を有した当行役職員などが講師となって、地元企業の次代の経営を担うマネジメント層の方々に、経済環境や市場動向等、外部環境の目まぐるしい変化に対応するヒントや金融機関から見た企業の見方などを提供する北陸銀行初めてのマネジメントスクールです。

夕 イ・カシコン銀行CEOが来行

タイ・カシコン銀行とは、17年12月の業務提携締結以来、お取引先企業に対し現地通貨による資金調達などきめ細かい金融サービスを提供しております。パントーン・ラムサムCEOが当行本店を訪問し、業務提携1周年記念式を開催し、両行が一層協力していくことを確認しました。

蘇 州市人民政府と経済交流協定を締結

19年6月8日に、蘇州市人民政府(中華人民共和国)と経済交流協定を締結いたしました。蘇州市には、北陸三県から既に33社が進出しており、今後の進出増加が予想される中、北陸銀行が蘇州市当局とのパイプ役となり、進出企業をサポートしてまいります。

また、金沢市と友好関係にある蘇州市との本協定の締結は、金沢を発祥の地とする北陸銀行創業130周年記念事業であります。



全営業店に「耳マーク表示板」を設置



次世代経営者養成講座を開催



タイ・カシコン銀行CEOが来行



蘇州市人民政府と経済交流協定を締結



Hokuhoku Financial Group
TOPICS

店舗のリニューアルオープン

18年9月に新さっぽろ支店の店舗レイアウトを大幅に変更しました。銀行窓口での相談ニーズが高まるなか、コンサルティング業務とクイック業務のゾーニングを明確に分けることで、ゆったり相談できる空間創りを目指したものです。

北海道の「食」特別商談会の開催

18年9月11日に、北海道銀行、(財)北海道銀行中小企業人材育成基金の主催による「第3回北海道の「食」特別商談会」を開催いたしました。全国のスーパーマーケット、百貨店、通信販売、外食チェーン等の経営者・バイヤー約200名を札幌に招聘。道内の食品・飲料メーカー33社が参加されました。今回からご用意した「個別商談会」では240組による活発な商談が行われました。

「ものづくり講習会」の開始

道内製造業の生産現場改善に向けた取り組みを支援するため、インターバル形式の集合型・実習型講習会がスタートいたしました。

第1期は18年11月から19年3月まで、鉄板加工・鋼構造物・コンクリート製品・ゴム製品の製造業4社8名が参加。各参加企業の製造現場を2回ずつ、延べ6日間相互訪問し、同行したコンサルタントからのアドバイスを受けて、発見した不具合の改善手

法についてグループでとりまとめて発表、質疑応答を行いました。なお講習会の締め括りとして、各社の経営者を招いて活動成果の発表会を行っております。

第2期は札幌地区の食品製造業で開催、第3期は十勝地区の食品製造業を対象に開催予定としております。

セキュリティ対策の拡充

北海道銀行ではインター



ネット取引を対象とした犯罪の1つである「フィッシング詐欺」への対策として「PHISHCUT (フィッシュカット)」を導入しました。

PHISHCUTの導入は簡単で、当行のインターネットバンキングをより安全にご利用いただくことができる無料のサービスです。北海道銀行では今後ともセキュリティ対策の拡充を図ってまいります。

創業支援制度の新設

19年4月より、北海道中小企業総合支援センターとの協働による創業支援制度をスタートいたしました。この制度は新規性の高い技術を活用した創業をより円滑にするため、同センターの目利き機能を活用した制度です。この制度の取扱開始により、ビジネスマッチングやコンサルといった北海道銀行の総合的な支援メニューも合わせて、お客さまのニーズにお応えできる体制が整いました。



新さっぽろ支店ロビー



北海道の「食」特別商談会



ものづくり講習会